

【シート1】自己課題発見シート

令和()年度 園名() 氏名()

評価の目安:◎意識してやっている。おおむねよくできていると思う。
○できていると思う。
△ほとんど、もしくは全く意識していなかった。ほとんど、もしくは全くできていないと思う。

視点	評価項目	月 日	月 日	月 日	評価理由等
登園	子どもが登園する前に空気を入れ替えたり、花瓶の水を入れ替えたり、危険なものがないか等、保育の準備をしている				
	どの子どもや保護者にも、名前を呼んであいさつする等、楽しく園生活をスタートできるよう、温かく迎えている				
	健康状態や情緒面など、子ども一人一人の様子を注意深く視診している				
	保護者の様子や子どもとの関係を注視している				
	感染症防止のための確認（検温・消毒等）をしている				
食事・間食	くつろいだ楽しい雰囲気や場をつくっている				
	衛生面や安全面に配慮した、席の配置や配膳等を行っている				
	主食・主菜・副菜を一緒に配膳している				
	複数の職員でアレルギー食の確認を丁寧に行い、誤食がないようにしている				
	子どもの食べられる量に調整している（無理強いしない・咀嚼の状態や病み上がりなどの体調に合わせる）				
	自分のペースで食事ができる時間を、育ちにに応じて配慮している（無理強いしない）				
	子どもが食事をしているときは一緒に楽しく食べるなどして、基本的なマナーが自然に身に付けられるようにしている（よい見本になっている）				
	幼 食事の大切さ、献立や食材の名前等を知らせ、食べることに興味や関心をもたせている				
	作っている人への感謝の気持ちをもてるようにしている				
	宗教上の理由などによる家族の食生活習慣を大切に実践している				
季節や行事、地域等の食文化に関心をもつことができるよう、食事内容について話をするなどの配慮をしている					
排泄	子どもが尿意を感じて排泄できるようにするなど、一人一人の排泄のリズムに合わせたおむつ交換や促しを行っている				
	保育者と子どもが、おむつ交換や排泄の後、いつも手を洗っている（手洗い指導をしている）				
	子どもの育ちの状況に応じた見守りや援助（活動の前に促す等）を行っている				
	トイレや手洗い場の衛生面に配慮した環境になっている				
	明るく清潔で、子どもが使いやすい環境になっている				
	幼 子どもが行きたいと思ったときにトイレに行けるようにしている（活動が優先されない、子どもが考えて行くことを大切にしている）				
睡眠	午睡チェック表などを活用し、一人一人の睡眠中のきめ細かな観察（うつぶせ寝にさせない等）を行っている				
	穏やかに見守りができている				
	一人一人の発達や体調の状態、疲れ具合等に応じた適切な援助をしている				
	眠っていない子どもが活動できる環境を整えている（早く起きた子どもや眠れない子どもが静かな遊びができる環境）				

視点	評価項目	月 日	月 日	月 日	評価理由等
安全	室内外でけがにつながる危険がないか常に気を配っている				
	子どもが触れるところに危険な物を置いていない				
	乳 子どもが口にしても危険がないような物に気を配っている（誤飲や衛生面への配慮）				
	遊具の位置が高すぎず、手入れがされており、固定している				
	地震や不審者対応に備え、避難時の動線の妨げにならないよう、出入口や廊下に物を置いたり、転倒・落下しそうな物を置いたりしないようにしている				
	子どもの健康や安全に配慮した服装や履物に配慮をしている（体温調節：上着の着脱、視野：帽子のつばの大きさ、転倒：脱げにくい履物、窒息：首に引っかからない服等）				
	熱中症対策等に備えて、一人一人の休息や水分補給に気を配り、確認している				
	保育室等の換気・温度・湿度に配慮している				
	保育室内外の遊具や玩具などの消毒を行うなど、衛生面に配慮している				
	生活や遊びに必要なルールを守れたり守れなかったりする子どもの思いを理解し、受け止め、繰り返し関わっている				
	虐待等が疑われる場合は、一人で抱えることなく園長を中心にすぐに対応している				
	幼 生活や遊びの中で必要なルールを子どもが理解しやすいように説明したり、子どもと一緒に考えたりするようにしている（大きなけがにつながるものを除く）				
遊びの環境	長期の指導計画（年間・月間）に基づいた環境を、意図的・計画的に構成している				
	自園の教育及び保育の方針を理解して保育している				
	年間を通して戸外での遊びができるようにしている				
	室内や戸外で自然物に接する機会が豊かにある				
	乳 おもちゃは子どもの手が届きやすい所に置いている				
	乳 一人一人がじっくりと遊べるおもちゃ等の量や場所が準備されている（状況に応じて量の加減ができる）				
	静的な活動がじっくり楽しめるように、動的な活動が交わらないように配慮している				
	幼 お互いのやり取りが生まれるような遊具や教材がある				
	幼 子どもが自由に選んで使える遊びのコーナーや場がある				
	幼 子どもが自分の好きな遊びを見付けることや遊びを考えたり進めたりできることを大切にし、発達に必要な経験が得られるような状況をつくっている				
	子どもの興味・関心、育ちにに応じて遊具・用具・材料が自由に選べたり、目的によって選べたりできる				
	身近にあるものを使ったり、遊びに取り入れたりしている（段ボールや空き箱等）				
	子どもが作ったものや掲示物の多くを、子どもの目の高さに置くなど、子ども同士で見合いながら遊びに生かせる工夫をしている（前日までの遊びの続きができる工夫等）				
	各年齢の指導計画等により見通しをもちながら、育ちや時期に応じて必要な教材を吟味している				
	子どもが好きな遊びに満足できるような時間や場が確保されている				
	幼 子どもの育ちにあったものとして、自然に文字に触れたり、文字に興味や関心をもったりするような教材や遊びがある				
	幼 子どもの育ちにあったものとして、数えたり、測ったり、形や大きさに興味や関心をもったりするような教材や遊びがある				
	子どもが集団活動に加わったり離れたりできるよう、子どもの思いを大切にしながら、活動に柔軟性をもたせている				
	集団に参加していない子どもへの配慮ができています				
	子どもが実現したいこと、実現してほしいことを捉え、子どもの思いやイメージを生かしながら環境を再構成している				

視点	評価項目	月 日	月 日	月 日	評価理由等
保育者の援助	長期の指導計画（年間・月間）に基づいて、子どもの育ちや課題に応じた援助の確認をしながら計画的に保育を進めている				
	子どもがしていることに興味や関心を寄せながら一緒に遊ぶことで、その思いや意味を理解しようとしている				
	子ども一人一人の育ちに合わせた見守りや関わりをしている				
	子どもが感じたり、行動したり、経験したりしていることを言葉にして自覚化できるようにしている				
	子どもと目を合わせながら話している				
	子どもがコミュニケーションをとろうとしていることにタイミングよく肯定的に応答している				
	乳 子どもに関わる時は保育者の行動に言葉を添えたり、子どもの気持ちを言葉にしたりしている（おむつ交換、抱く、鼻を拭くなど）				
	子どもの気持ちを代弁したり、言葉にして伝えるように励ましたりして、問題を解決するために話し合うことを学べるように援助している				
	幼 遊びや生活の中で、子どもが言葉に表したり、なぜそうするのかを説明したりする場面が生まれるような関わりをしている				
	幼 解決を急がず、友達とのやり取りの中で、自分とは異なる思いや考えに気づき、徐々に相手の気持ちを理解しようとする援助をしている（子どもなりに考える時間と関わりを大切にしている）				
	幼 数量や文字に興味や関心をもつ気持ちを大切に（確実に数を数えられたり、文字を正確に読めたり、書けたりすることのみを目的にした活動を行っていない）				
	保育者の判断基準にとらわれず、子ども一人一人のありのままを受け止め、肯定的に見守っている				
	子どもの心の動きに沿って共に心を動かしたり、知恵（アイデア）を出し合ったりしている				
	子どもが安心して自分なりの思いを表現できるように、その子なりの表現を大切にし、共感している（様々な表現活動を意味する）				
	子どもが表現したいことを感じ取っている				
	子どもなりの表現が様々な人へと伝わる喜びが味わえるようにしている				
	子どもの気付きや考えから新たなやり取りが生まれ、活動が共有されていく満足感が味わえるようにしている				
	複数担任のクラスでは、一人一人の育ちについてよく話し合い、共通理解のもと、同じ方向性をもって保育が行えるようにしている				
	個の活動、グループの活動、学級全体の活動など、どの形態においても一人一人の子どもの心の動きに応じた援助をしている				
	活動への取りかかりが遅い子どもの理由を推しはかり、その子なりのペースで取りかかれるようにしている				
同僚や上司と連携しながら保育を行っている					
読書活動	絵本コーナーを設け、子どもが興味をもったときに自分で絵本等を手に取ることができるようになっている（取りやすさ、自由さ）				
	子どもが興味や関心をもって関わってみたいくなるよう、手に取りやすい場所や絵本等表紙が見えるように置くなどの工夫をしている				
	子どもが興味や関心をもって関わられるよう、遊びや生活に関連した絵本等を適宜入れ替え、子どもの年齢や育ち、季節等にあった絵本等を置いている				
	絵本等を通して、子どもと心を通わせる場面をもっている				
	傷んだ絵本等がないか定期的に点検・修繕を行っている				
	絵本の貸し出しやお便り等を通して、保護者に親子読書の大切さを伝えている				
	絵本等に関する知識を得たり、技術を高めたりするようにしている				

視点	評価項目	月 日	月 日	月 日	評価理由等
子どもの人権	社会的に模範となる行動をしている（あたたかく思いやりがある、優しく触れる、子どもたちに丁寧である、名前を呼びきりしない、子どもを比較しない、いばったりしない）				
	罰を用いない保育をしている				
	子どもの目線に合わせ、いつもゆったりとして口調が温かく、微笑みのある表情を大事にしている				
	子どもの言動を、否定的に捉えたり話したりしていない				
	いつも温かく支持的なやり方（肯定的な関わり方）で子どもに応答している				
	一人の人間として子どもに対応し、尊重する気持ちを表している				
	どの子どもにも分かりやすい言葉や伝え方を心がけている				
	支援を必要とする子どもの特性を理解し、一人一人に応じた関わりを心がけている				
	子ども同士を比べず、その子らしさを大切にしている（ジェンダーの視点等）				
	着脱時などには、プライベートゾーンについて配慮した環境をつくっている（特にプールでの遊びの時期）				
	外国にルーツのある子どもの国籍や文化の違いを認め、保育の中で文化の多様性に気づき、興味や関心を高めていけるような配慮をしている				
降園	どの子どもにも保護者にも、気持ちよく送り出す配慮をしている				
	子ども一人一人の様子を注意深く視診している				
	子どもの園での様子を具体的に伝えている（楽しんでいたり成長、けが、生活面の姿など）				
	幼 明日への期待がもてるような言葉を掛けている				
保護者への支援	保護者との間で子どもに関する多くの情報が共有でき、子どもの成長を共に喜び合うことができている				
	園の方針や実践について、保護者に理解してもらえるよう説明している				
	お便りに、子どもの遊びや生活を通して育てている（育とうとしている）資質・能力について記載している				
	子どもの育ちにとって必要な関わり方について、分かりやすい言葉や伝え方を心掛けながら、情報を提供している				
	保護者との信頼関係を築き、保護者の抱えている課題や悩みを捉え、関わるができている				
	家庭での遊びや生活が豊かになるような情報を提供している（親子読書、運動遊び等の具体的な実践例について）				
	健康・安全（感染症対策等）に対する予防等について、お便り等で情報提供をしている				
降園後	一日の保育を振り返り、子ども理解を深めている				
	保育の振り返りから、短期の指導計画（週・日案）のねらい・内容の見直しを行っている				
	子どもの帰った後に掃除や消毒等をし、翌日の準備をしている（環境構成を含む）				
	必要に応じて、その日の保育や子どもの様子について同僚や上司と話し合っている（問題を次の日に持ち越さない）				